

貯 法 室温保存

性腺刺激ホルモン放出ホルモン製剤

要指示医薬品 指定医薬品

コンサルタン® 注射液
CONSULTAN® INJECTION

【本質の説明又は製造方法】

本剤は、フェルチレリン酢酸塩を有効成分とする筋肉内投与用注射液です。フェルチレリン酢酸塩は性腺刺激ホルモン放出ホルモン（GnRH）の類縁化合物で、下垂体前葉に作用して黄体形成ホルモン（LH）及び卵胞刺激ホルモン（FSH）の放出を促します。

【成分及び分量】

品 名	コンサルタン注射液
有 効 成 分	フェルチレリン酢酸塩
分 量	1 mL 中 50 μ g（フェルチレリンとして 47.5 μ g）

【効能又は効果】

牛：卵胞のう腫、排卵障害、卵巢静止の治療及び排卵促進

【用法及び用量】

1 回 1 頭当たりフェルチレリン酢酸塩として、下記の量を筋肉内注射する。

100 ～ 200 μ g

【使用上の注意】

（基本的事項）

1. 守らなければならないこと

（一般的注意）

- ・本剤は要指示医薬品であるので獣医師等の処方箋・指示により使用すること。
- ・本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
- ・本剤は定められた用法・用量を厳守すること。

（取扱い及び廃棄のための注意）

- ・本剤を分割投与する場合は、速やかに使用すること。
- ・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・使用済みの注射針は、針回収用の専用容器に入れること。針回収用の容器の廃棄は、産業廃棄物収集運搬業及び産業廃棄物処分業の許可を有した業者に委託すること。
- ・注射器具は滅菌又は煮沸消毒されたものを使用すること。薬剤により消毒をした器具又は他の薬剤に使用した器具は使用しないこと（ガス滅菌によるものを除く。）。なお、乾熱、高圧蒸気滅菌又は煮沸消毒等を行った場合は、室温まで冷えたものを使用すること。
- ・本剤は使用期限までに使用すること。
- ・バイアル使用時には、ゴム栓をエタノール消毒綿等でよく清拭すること。
- ・小児の手の届かないところに保管すること。
- ・本剤の保管は直射日光及び高温を避けること。

2. 使用に際して気を付けること

（使用者に対する注意）

- ・誤って注射された者は、直ちに医師の診察を受けること。

（牛に関する注意）

- ・本剤の投与前には健康状態について検査し、使用の可否を決めること。
- ・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

【薬理学的情報等】

（薬物動態）

フェルチレリン酢酸塩を牛に 0.7 μ g/kg の用量で単回筋肉内投与した結果、AUCt、Cmax 及び tmax の値は各々 15.66 \pm 2.82 ng \cdot min/g、0.74 \pm 0.11 ng/g 及び 7.9 \pm 2.6 min であった。

（薬効薬理）

フェルチレリン酢酸塩を成牛に 100 ～ 200 μ g/頭の用量で筋肉内投与すると、血中 LH 濃度が上昇し、投与後 2 時間前後をピークとして 7 時間前後で基底値に復する。

【包装】

コンサルタン注射液：10 mL \times 5（バイアル）

【製品情報お問い合わせ先】

あすかアニマルヘルス株式会社

〒108-8532 東京都港区芝浦二丁目 5 番 1 号

TEL：03-5439-4188

【電子添付文書情報】

以下より、添付文書情報が確認できます。



あすかアニマルヘルス HP

農林水産省

動物医薬品検査所データベース



製造販売元

あすかアニマルヘルス株式会社

東京都港区芝浦二丁目 5 番 1 号

TEL. 03-5439-4188 FAX. 03-5439-4191

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発症に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所（<https://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>）にも報告をお願いします。